

令和元年度

月形町教育行政事務の管理及び執行状況
点検及び評価に関する報告書

令和2年8月

月形町教育委員会

目 次

I	趣旨	1 頁
II	月形町教育委員会の活動状況	1 頁
1	月形町教育委員名簿	1 頁
2	教育委員会会議の開催状況	2 頁
3	条例・規則等の制定	2 頁
4	計画及び方針	2 頁
5	教育委員会委員の活動状況	3 頁
III	令和元年度主な取組、点検及び評価	13 頁
1	学校教育の充実	13 頁
2	社会教育活動の充実	17 頁
3	教育委員会の活性化	20 頁
IV	別添資料	22 頁

I 趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされている。

この報告書は、同法の規定に基づき、月形町教育委員会が行った点検及び評価をまとめたものである。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

II 月形町教育委員会の活動状況

1 月形町教育委員名簿（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

役 職	委員名	任 期	備 考
教育長	古 谷 秀 樹	平成30年11月9日～ 令和3年11月8日	
教育長職務代理者	齋 藤 隆 幸	平成27年11月13日～ 令和元年11月12日	平成30年11月8日まで教育委員長
委 員（教育委員長職務代理者）	岸 上 希 央	平成30年10月1日～ 令和4年9月30日	令和元年11月13日から教育長職務代理者
委 員	目 黒 隆 紀	令和元年11月13日～ 令和5年11月12日	

2 教育委員会会議の開催状況

回	日 時	議案件数	報告件数
第3回	令和 元年 6月 3日	2	4
第4回	令和 元年 8月 1日	2	3
第5回	令和 元年 8月 23日	2	1
第6回	令和 元年 11月 13日	1	2
第1回	令和 2年 2月 19日	3	2
第2回	令和 2年 3月 23日	3	1
計		13	13

※ 教育委員会の議件を巻末に別添資料として掲載

3 条例、規則等の制定

- ・ 修学旅行の引率業務等に従事する月形町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の制定（令和元年6月4日施行）
- ・ 月形町学校運営協議会規則の制定（令和2年4月1日施行）
- ・ 月形町高校教育支援事業助成金交付要綱の制定（令和2年4月1日施行）

4 計画及び方針

- ・ 月形町立学校の部活動の在り方に関する方針（令和元年8月策定）
- ・ 令和2年度教育行政執行方針（令和2年2月策定）

教育委員会委員の活動状況

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

年 月 日	件 名	出 席 者
平成31年 4月 1日	第1回庁議	教育長
	教職員辞令交付式	教育長・職務代理者・委員
5日	月形小学校入学式	教育長・職務代理者・委員
	月形中学校入学式	教育長・職務代理者・委員
8日	月形高校入学式	教育長
9日	札比内駐在所開所式	教育長
10日	空知管内市町教育委員会連絡協議会役員会・総会	教育長
	空知管内市町教育委員会教育委員会議	教育長
	空知管内市町教育委員会教育長会議	教育長
	空知管内市町教育委員会連絡協議会教育長会議	教育長
12日	第1回行政区代表者会議	教育長
16日	定例校長・教頭合同会議	教育長
	さけ稚魚放流会	教育長
	地域貢献表彰	教育長
22日	月形町地域間交流事業推進委員会	教育長
	月形町教育関係者懇談会	教育長・職務代理者・委員
23日	公立高等学校配置計画地域別検討協議会(第1回)	教育長

年 月 日	件 名	出 席 者
平成31年 4月 26日	月形町PTA連合会総会	教育長
令和元年 5月 7日	月形町ふれあい大学入学式・始業式	教育長
8日	第2回月形町議会臨時会	教育長
	第60回全国町村教育長会定期総会並びに研究大会 ～10日	教育長
14日	月形町主要事業の説明及び意見交換会	教育長
15日	令和元年度樺戸神社春季大祭	教育長
20日	月新水道企業団議会臨時会懇談会	教育長
	月形町交通安全推進協会総会	教育長
21日	令和元年度空知管内市町教育員会訪問	教育長
22日	人権の花贈呈式	教育長
23日	月形小学校田植え学習	教育長
25日	月形中学校体育大会	教育長・職務代理者・委員
27日	第2回庁議	教育長
29日	月形高等学校事務打合せ(北海道教育委員会)	教育長
6月 1日	月形小学校大運動会	教育長・職務代理者・委員
3日	第3回月形町教育委員会	教育長・職務代理者・委員
4日	第2回月形町議会定例会(本会議)	教育長
5日	第2回月形町議会定例会(本会議)	教育長
7日	第67回公立文教施設整備期成会定期総会	教育長

年 月 日	件 名	出 席 者
令和元年 6月 8日	町民体力測定	教育長
12日	温水プール安全祈願祭	教育長
17日	第1回月形町社会教育委員会議	教育長
19日	月形町人づくり振興協議会全体会議	教育長・職務代理者
20日	第1回月形町いじめ問題対策連絡協議会	教育長
24日	第2回月形町行政区代表者会議	教育長
28日	第35回月形町交通安全1,000人パレード	教育長
29日	ヘルシーミーティング	教育長
7月 3日	月形町戦没者追悼式	教育長
4日	月形高等学校生徒募集活動(札幌市)	教育長
5日	月形高等学校生徒募集活動(札幌市)	教育長
6日	月形高等学校学校祭	教育長・職務代理者
	第58回札幌月形会総会	教育長
7日	第39回行政区対抗ソフトボール大会	教育長
9日	空知管内市町教育委員会教育長会議	教育長
10日	第39回空知中学校剣道大会	教育長
11日	第56回北海道市町村教育委員研修会	教育長・職務代理者・委員
	定例校長・教頭合同会議	教育長
12日	公立高等学校配置計画地域別検討協議会(第2回)	教育長

年 月 日	件 名	出 席 者
令和元年 7月 16日	月形高等学校生徒募集活動(当別町・新篠津村)	教育長
	新潟市月潟地区児童交流事業保護者説明会	教育長
18日	月形高等学校生徒募集活動(岩見沢市・浦臼町)	教育長
19日	月形高等学校生徒募集活動(当別町)	教育長
22日	月形高等学校生徒募集活動(岩見沢市)	教育長
23日	月形高等学校生徒募集活動(岩見沢市)	教育長
24日	月形高等学校生徒募集活動(札幌市)	教育長
25日	月形町教育振興会教育講演会	教育長・委員
26日	北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会	教育長
	南空知町村議会議員親睦パークゴルフ大会	教育長
27日	第36回つきがた夏まつり(~28日)	教育長・職務代理者
30日	月形町創生総合戦略審議会	教育長・職務代理者
31日	南空知市町教育長会定例会議	教育長
8月 1日	第4回月形町教育委員会	教育長・職務代理者・委員
3日	第64回空知吹奏楽コンクール	教育長
5日	北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会	教育長
6日	新潟市月潟地区児童交流(~7日)	教育長
7日	美唄駐屯地夏祭り	教育長
8日	第1回月形町社会科副読本編集委員会	教育長

年 月 日	件 名	出 席 者
令和元年 8月 10日	空知総合振興局管内町職員野球大会南空知地区予選会	教育長
	札比内子供盆踊り	教育長
14日	町民盆踊り	教育長
23日	第5回月形町教育委員会	教育長・職務代理者・委員
31日	第59回月形中学校学校祭	教育長
9月 1日	岩見沢分会消防連合演習	教育長
2日	月形学園閉庁式	教育長
10日	第3回月形町議会定例会(本会議)	教育長
11日	第3回月形町議会定例会(本会議)	教育長
12日	第3回月形町議会定例会(決算特別委員会)	教育長
	月形刑務所運動会	教育長
13日	第3回月形町議会定例会(決算特別委員会・本会議)	教育長
14日	第4回花の里こども園運動会	教育長
19日	定例校長・教頭合同会議	教育長
21日	第25回友朋祭	教育長
26日	月形小学校稲刈り体験学習	教育長
27日	第61回北海道中学校長会研究大会・岩見沢大会	教育長
28日	第27回雪の聖母園祭	教育長
30日	芸術鑑賞会「一般」	教育長・委員

年 月 日	件 名	出 席 者
令和元年 10月 3日	空知総合振興局との懇親会	教育長
7日	北教組全道キャラバン行動来庁	教育長
8日	空知管内公立小中学校教職員人事推進会議	教育長
9日	第3回行政区代表者会議	教育長
14日	町民歩け歩け大会	教育長
19日	月形小学校学芸会	教育長・委員
20日	美唄駐屯地創立42周年第2地对艦ミサイル連隊 創隊27周年記念行事	教育長
23日	月形小学校石狩川頭首工魚類調査	教育長
25日	北海道町村教育委員会連合会教育長部会研修 会	教育長
26日	町民文化祭芸能発表会	教育長
28日	月形刑務所公開研究授業	教育長
	月形学園長「送別の夕べ」	教育長
30日	令和2年度当初教職員人事1次協議	教育長
11月 1日	月形町表彰式	教育長
2日	月形町PTA連合会研究大会	教育長・職務代理者・委員
6日	月形高等学校授業公開	教育長
7日	まちづくり懇談会(札比内第1～第5行政区)	教育長
8日	ふれあい大学卒業証書並びに修了証書授与式	教育長
	まちづくり懇談会(市南・南耕地昭栄・知来乙行 政区)	教育長

年 月 日	件 名	出 席 者
令和元年 11月 10日	第39回子ども会親睦ミニバレーボール大会	教育長
12日	「税の標語」表彰式	教育長
	まちづくり懇談会(北農場・市北・赤川行政区)	教育長
13日	第6回月形町教育委員会	教育長・職務代理人・委員
	月形小学校公開研究会	教育長・職務代理人
	まちづくり懇談会(中和行政区)	教育長
18日	南空知市町教育長定例会議	教育長
25日	月形中学校公開研究授業	教育長
29日	第4回庁議	教育長
30日	令和元年度花の里こども園保育発表会	教育長
12月 1日	第40回町民バレーボール大会	教育長
2日	第3回空知管内市町教育委員会教育長会議	教育長
3日	第4回月形町議会定例会(本会議)	教育長
4日	第4回月形町議会定例会(本会議)	教育長
6日	月形小学校2学期末授業参観	教育長
9日	月形町創生総合戦略審議会	教育長
13日	月形町教育関係者懇談会	教育長・職務代理人・委員
14日	月形小学校プラスアンサンブル第32回定期演奏	教育長・職務代理人・委員
16日	月形町未来を考える委員会	教育長

年 月 日	件 名	出 席 者
令和元年 12月 18日	教育委員学校訪問	教育長・職務代理者・委員
21日	美唄駐屯地年末行事	教育長
26日	第4回月形町行政区代表者会議	教育長
令和2年 1月 5日	月形消防出初式	教育長
10日	月形町新年交礼会	教育長・職務代理者・委員
11日	月形町成人式	教育長・職務代理者・委員
18日	ヘルシーアカデミー「ゴルポッカ」	教育長
21日	花の里こども園園児教育長訪問	教育長
23日	月形高等学校主権者教育	教育長
	令和元年度仲間づくり「子ども会議」	教育長
24日	月形郵便局切手シート贈呈式	教育長
25日	福祉でまちづくりフォーラム	教育長
30日	月形高等学校・東京大学交流学習	教育長
2月 2日	第40回行政区対抗ミニバレーボール大会	教育長
3日	空知ゆかりの道職員と市長及び町長との交流会	教育長
6日	平成31年度当初教職員人事2次協議	教育長
7日	月形町未来を考える委員会	教育長
12日	月形町創生総合戦略策定委員会	教育長
	月形町総合振興計画策定委員会	教育長

年 月 日	件 名	出 席 者
令和2年 2月 17日	樺戸神社豊穰祈年祭	教育長
18日	北海道大学教育学部報告会	教育長
19日	令和2年第1回月形町教育委員会	教育長・職務代理者・委員
20日	月形学園篤志面接委員会講演会	教育長
27日	令和元年度第1回月形町総合教育会議	教育長・職務代理者・委員
3月 2日	新型コロナウイルスの対応に関する市町村教育委員会教育長との意見交換会	教育長
	第1回月形町新型コロナウイルス感染症対策本部会議	教育長
3日	第1回月形町議会定例会(本会議)	教育長
4日	第2回新型コロナウイルスの対応に関する市町村教育委員会教育長との意見交換会	教育長
5日	第6回庁議	教育長
9日	第2回月形町新型コロナウイルス感染症対策本部会議	教育長
10日	第1回月形町議会定例会(予算特別委員会)	教育長
11日	第1回月形町議会定例会(予算特別委員会)	教育長
12日	第1回月形町議会定例会(予算特別委員会・本会議)	教育長
	第73回月形中学校卒業証書授与式	教育長
16日	第3回月形町新型コロナウイルス感染症対策本部会議	教育長
18日	自衛隊入隊予定者記念品贈呈	教育長
19日	月形小学校卒業証書授与式	教育長
	定例校長・教頭合同会議	教育長

年 月 日	件 名	出 席 者
令和2年 3月 19日	第4回月形町新型コロナウイルス感染症対策本部会議	教育長
23日	令和2年第2回月形町教育委員会議	教育長・職務代理者・委員
	第5回月形町新型コロナウイルス感染症対策本部会議	教育長
25日	読書ノート表彰式	教育長
26日	新型コロナウイルス感染症対策会議	教育長
30日	第6回月形町新型コロナウイルス感染症対策本部会議	教育長
	JAつきがたから補助教材の寄贈	教育長

Ⅲ 令和元年度主な取組、点検及び評価

令和元年度は、小学校において現職教諭の病気による長期入院、その後逝去されるという大変痛ましく、子どもたちにとっても辛い出来事がありました。

代替えの教諭がなかなか確保できず、ようやく東京から応募された教諭が採用されるまでの約3ヶ月は、教頭が担任を受け持つという状況にあり、現場は大変苦勞しましたが、教育委員会と学校とが連携し早期の対応を教育局に求めるなど取り組んでまいりました。

また、年度末に突然発生・拡大した新型コロナウイルスの影響により、北海道知事の要請を受け令和2年2月27日から全道一斉の臨時休校が始まり、さらに政府からの全国での臨時休校要請へと拡大し、春休みまでの長期間の休業となりました。

その間、小中学校では卒業生と保護者のみの出席で卒業式が行われ、在校生とのお別れ、呼びかけをすることもできませんでした。

未だ終息の状況に至らず、社会科見学や学芸会などの学校行事の中止や部活動の制限、夏休みの短縮など、楽しい思い出を作ることができず、子どもたちには不自由な学校生活が続いていますが、この経験は将来社会を生き抜くうえで必ず貴重な経験になると確信するものであります。

一日も早い終息となりマスクを外して大きな笑い声が聞こえる学校に戻ることを心から祈るものであります。

以下、令和元年度の教育行政執行方針に沿い、その取組みと評価を述べます。

1 学校教育の充実

(1) 確かな学力の育成

小学校では令和2年度、中学校では令和3年度からの実施となる新学習指導要領を見据え、生きる力につながる確かな学力を身に付けることを目指し、授業の時間割編成の工夫や教科としての道徳の充実、実感を伴った体験活動を推進するなど、小学校、中学校ともに教育課程は適切に実施されている。

令和元年度は、その環境整備の一つとして小・中学校のパソコンの更新に合わせ、ノート型パソコンからタブレット型に変更し、小学校児童で26台、中学校生徒で18台を更新、その機動性を活かして授業の改善を進めている。また、小・中学校校務用とし

て49台を更新した。

例年4月に、小学校は6年生、中学校は3年生を対象に実施している全国学力・学習状況調査における令和元年度の結果は、小学校国語では、平均正答率が全道平均62.8%、全国平均63.8%に対し、月形小は72.0%、また、算数では、全道64.5%、全国66.6%、月形小は79.0%で、全道・全国平均を大きく上回っている。

中学校国語では、全道平均72.1%、全国平均72.8%、月形中は72.0%で、全道・全国平均を若干下回っている。数学では、全道58.1%、全国59.8%、月形中は64.0%、また、英語では、全道54.2%、全国46.9%、月形中は58.0%で、それぞれ全道・全国平均を大きく上回っている。このことは、教科担任の指導はもとより非常勤講師の配置によるティーム・ティーチング指導等の充実により基礎・基本の定着が図られた成果と捉えている。

また、同時に実施した学習状況調査の結果を簡単に述べると、小学校では、「読書は好きですか」、「将来の夢や目標を持っていますか」「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という問いには、全道・全国平均より高い割合となっているが、「学校の授業以外に一日1時間以上、勉強している」「家で自分で計画を立てて勉強している」という児童の割合が低く、「自分には良いところがあると思う」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」「地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えることがある」という質問には、全道・全国より少し低い結果が出ている。

中学校では、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している」「地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えることがある」「人が困っているときは、進んで助ける」という質問には、全道・全国平均を大きく上回る一方で、「将来の夢や目標を持っていますか」の質問には平均を下回る結果となっており、小・中学校では真逆の結果が見られた。

また、学校以外での学習時間の質問に対しても、平均よりも低い結果となっている。引き続き小中学校が連携して「家庭学習強化週間」の取組みが重要と考える。

特別支援教育では、子どもたちの多様な個性を引き出すため、一人一人の実態に応じた教育の充実にも努め、通常教室にも馴染めるよう取り組んできた。さらに、教育委員会、保健福祉課、こども園、学校等で構成する特別支援チーム会議を機能させ、就学指導を要する子どもについて共通理解を深め協議を進めている。

教職員研修では、校内研修をはじめ教育振興会を中心に「プログラミン

グ教育」などの専門的な研修会を開催し、新学習指導要領に対応した指導力の向上に向けた取り組みを行ってきた。

(2) 国際理解力の育成

令和2年度からの小学校での英語の教科化に伴い、ALT及び中学校英語講師の乗り入れ授業により、担任との役割を明確にし、新学習指導要領への移行による指導体制を構築してきた。

中学校でも同様に、教科担任を含めた3名体制による指導を行うとともに、元年度から英検I B Aに取り組み、授業で学んだ英語力を検証した。結果、英語検定2級1名、準2級2名が合格するなど英語力の定着が伺える。

また、「花の里こども園」にALTを派遣し、外国文化に触れる活動を支援しているが、昨年はALTの交替もあって、交替後は年明けの1月からの派遣となった。

(3) 豊かな心と健やかな体の育成

心の教育については、「誰もが安心して豊かに暮らせる共生のまちづくり」をスローガンに掲げる月形町のもと、全教育活動で行う道徳教育はもとより、地域にある福祉施設と協力した教育活動等を充実させ、社会奉仕活動や就労体験などを通して、協力することや支え合うことの大切さ、命を大切に作る心、他人を思いやる心、善悪の判断、郷土を愛する心など、豊かな心が身に付いてきている。

小学校での縦割り班の活動、中学校では月1回の「なかよくなるろうの会」が生徒の自主的な運営により取り組まれ、学年を越えて子ども同士の好ましい関係が築かれている。また、いじめの未然防止や早期発見・早期解決に向け、各学校ではいじめゼロ宣言や生徒会による自主的な交流活動、「仲間づくり子ども会議」をもとにした集会活動などを実施している。

元年度は岩見沢人権擁護委員協議会の協力により、小学校で「人権の花」運動に取り組んだ。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果では、小・中学校ともに特に走力が平均を下回っていることから、授業の改善を図るとともに、幼児及び低学年児童を対象とした運動教室や走り方教室を実施した。

小学校では、㈱シンオシマ主催の「ゴミのポイ捨て防止運動標語」、北海道歯科医師会主催の「歯・口の健康に関するポスターコンクール」、小・中学校では、岩見沢税務署間税会主催の「税に関する標語」、北海道国保

連合会主催の「健康標語」に多くの作品が入賞した。

それぞれの運動の目的を良く理解して応募し豊かな心が育まれた。

(4) 安全安心な環境づくり

警察署や消防署など関係機関の協力をいただき、交通安全教室や防犯教室、心肺蘇生・救命講習や避難訓練を実施した。小学校では、保護者や地域、警察など関係機関と連携した安全・安心な学校づくりの推進の成果が高く評価され、空知教育局長実践表彰を受賞した。

不測の災害に対応するため、給食センターに備蓄した非常食「救給カレー」を活用し、防災教育に取り組んだ。

学校の施設整備では近年の温暖化に伴う熱中症対策として、小学校保健室にエアコンを設置した。また、一昨年末に子どもの見守りを目的としていただいた寄附金により小・中学校に防犯カメラをそれぞれ3台設置したことで、不審者の監視による犯罪の防止と抑止対策が図られた。

(5) 地域とともにある学校づくり

学校評価にかかわり、教職員による自己評価、保護者や学校評議員による学校関係者評価を実施し、その結果を学校だけで公表するとともに、保護者懇談会や学校評議員会等で協議している。特に、保護者アンケートの設問・回答を重視し、地域に開かれた学校づくりに努めている。

次年度からスタートする学校運営協議会（コミュニティスクール）設置のため、保護者懇談会の機会を利用し、設置の趣旨や組織の内容等について説明会を開催した。また、構成を予定している団体等に対しても個別に説明会を開催し理解を求めた。

月形町教育振興会では、小・中学校での研修活動を促進したり、講演会や研究授業にこども園や高校の先生方の参加を働きかけるなど、町ぐるみでの研修の機会を工夫している。さらに、管内各学校の公開研修会などへの参加を促すなど、教職員の専門性や危機管理意識の向上を図っている。

(6) 月形高校の存続について

道内の高校においては間口減等が進む中、月形高校には19名の生徒が入学した。うち、月形中学校からは卒業生13名中7名が入学し、しばらくぶりに地元からの進学率50%を超えた。空知南学区や札幌市を中心と

する石狩学区など全体の中学校卒業生数の減少と共に、公立の各高校においても定員が満たない状況が発生していることに加え、JR札沼線の北海道医療大学から新十津川間の廃止が決定され、沿線からの通学生の足に対する不安が生じており、生徒を集めることが非常に厳しい状況である。

月形高校の存続は、地域の活性化のためにも重要な課題であり、今後も町、議会、教育委員会及び月形高校が連携を深め、月形高校への支援内容やこれまでの実績を広く発信して生徒募集活動に取り組むとともに、「地域連携特例校」の導入について協議していく。

また、元年度から初めての試みとして、中学1年生と高校1年生による交流授業を3回行い理解と交流を深めた。

2 社会教育活動の充実

(1) 青少年健全育成の推進

子どもの放課後の見守りとともに健全な活動の拠点づくりのため「アフタースクール事業」を試験的に取り組んだ。

残念ながら、指導するボランティアの応募がなかったが、家庭で不要となったボードゲームなど多くの寄贈があった。それらを活用して職員が講師となり、10月から月2回を目標に延べ9回開催し、44名の参加があった。

「子どもチャレンジ教室（スポーツ体験、創作活動、伝統文化体験等）」では、特に子どもたちの長期休業期間中の望ましい生活習慣を目指し、例年、体験活動をはじめとするアウトドア体験や水泳、学習活動に取り組み、多様な体験活動を通して社会性や創造性を育てているが、令和元年度は、夏季に北翔大学の学生やスポーツ推進員の協力を得て水泳教室を2日間実施し、延べ31名の参加があった。

冬季スポーツ教室はバドミントン、バスケットボール、ニュースポーツを実施し、2日間延べ17名の参加があった。

スキー教室では、小学校1・2年生を対象にSAJ公認指導員による基礎技術指導を行い20名が参加した。

「子ども会初級リーダー研修会」は、小学校4年生20名が参加した。子どもたちは、集団による宿泊生活を初めて体験し、共通の目的に向かって助け合う場面を通して、子どもたちの協調性が高められた。また、小学生をサポートするボランティア活動として参加した月形高校の生徒にとっても有意義な経験となった。

「ジュニアリーダーコース」には中学生2名が参加した。

子ども会活動は、子ども会育成連絡協議会や社会福祉協議会など関係団体と連携し、スポーツ大会や世代間交流事業などを行った。引き続き、子ども会連絡会の自主的な企画運営により活発な活動が図られるよう支援する。

「青少年健全育成基金」は、月形剣道連盟に少年用防具の購入経費、そろばん振興会には全道珠算競技大会出場経費、また中学生の英語検定準2級取得による海外派遣事業に係る経費について助成した。

(2) 生涯学習の推進

「生涯学習講座」は、町民のニーズに応えつつこれまでの成果を基に合計3講座を企画したが、コロナウイルス感染拡大防止のため1講座を中止した。今年度初めて企画したハーバリウム講座には定員の15名、クリスマスリース講座には13名の参加があり、全体では募集定員の93%の参加率であった。

「芸術鑑賞事業」は、例年幼児、小学生、中・高校生を分け、演劇や音楽、古典芸能等の演目で実施している。幼児の部は劇団風の子北海道による「まる・さんかく・しかく」、小学生の部は青い鳥ティアティカルカンパニーによる「アラジンの大冒険」、中学・高校生の部は(株)笑う猫によるミュージカルコメディ「真夏の夜の夢」、一般芸術鑑賞会は、「おもしろ落語鑑賞会 in つきがた」としてテレビで馴染みの林家三平、三遊亭道楽師匠による落語鑑賞とワークショップを行い、町内外から280名の来場があった。

劇団四季による札幌市でのミュージカル「リトルマーメイド」バスツアーには42名の参加があった。例年栗山町で開催される「札幌交響楽団ひな祭りコンサート」は、コロナウイルスの影響があって中止となった。「町民文化祭」は、実行委員会主催により10月25日から27日まで3日間開催した。小・中学生等の作品展示や芸能サークルの芸能発表会を実施し、延べ500名が来場した。近年は出演者や作品展示数の減少が続いているが、文化連盟を中心に各学校や福祉団体などの協力により運営している。芸能発表及び作品展示についても、引き続き町民への周知を通して参加希望者を募るとともに、関係団体の協力を得ながら実施していきたい。

高齢者教育「ふれあい大学」は52名の学生で活動した。学生自ら企画、運営することで講座やクラブ活動への積極的な参加が見られた。町外研修は人気で、学生の積極性を養うとともに、参加への意欲を高め、

講座終了後に自主的に運営委員会を開催し、次年度の予定を年度内に協議しているなど、学生が積極的に活動するようになっている。

また、運動会には花の里子ども園の幼児を招いたり、小学校の運動会では「月形音頭」の踊りに初めて参加するなど、子どもたちとの交流が図られた。

令和2年月形町成人式は、月形町交流センターで開催した。出席した22名の新成人の多くは町外に在住しているが、故郷月形での参加を希望していることから、地元をなつかしむ同窓会のような雰囲気で開催している。今年度、他市の出身者であるものの、月形高校の卒業生が本町の成人式への参加を希望したため初めて受け入れた。月形を第二の故郷として参加したものと捉え、今後も受け入れていきたい。

また、2022年の民法改正により、成人年齢が引き下げられることから、成人式のあり方についてアンケート調査を実施したところ、現在の20歳成人、1月（成人の日）実施を希望する回答が多いため、これまでどおりの実施とする。

(3) 読書活動の推進

図書館の令和元年度の貸し出し実績は、8,227冊（前年8,384冊）3,551人（前年3,661人）と若干前年を下回っているが、これはコロナ禍により3月の閉館が影響したためであった。

日曜開館は毎月1回実施したが、243冊、116人の利用があり、引き続き実施していきたい。

初めての取り組みである「読書ノート」は、17名が参加し、100冊を読了した幼児、児童を表彰した。3行感想文を記入させることで読解力を養う効果が発揮され、学校図書館協議会主催の空知読書感想文コンクールでは、多くの児童・生徒が入賞した。

「ブックスタート」は乳幼児検診の際に11名の幼児に2冊ずつの絵本を配布した。同時に「おはなしじゃんけんぽん」の協力を得て読み聞かせを実施している。

移動図書は、図書館の蔵書を小・中学校で貸出・返却できるよう工夫するとともに、乳幼児健診や健康講座において複数回の貸し出しを行っている。小・中学校では定着しているが、町内行事では利用者数に差がみられる。毎年、北海道立図書館から本を借り、きららクラブや学校に配置し有効活用されている。今後においても読書を普及・啓発に努力していく

(4) スポーツ活動の推進

「つきがた健康づくり・体力づくり推進事業」は、北翔大学の協力を得て、町民の健康増進や運動機会の動機づけなどを目的として体力測定や健康づくり講話、運動教室等を実施している。専門的な講座や実践プログラムを通して健康への知識と関心が高まっている。参加者が固定化され全体の参加者が伸びない状況となっており、多くの町民が体験できるよう、事業周知方法等の改善が必要となっている。

総合体育館トレーニング室は平均して利用があり、特に農閑期には農業者の利用が増えており、運動による健康づくりを意識している町民が多くなっていることは確かである。

また、保健福祉課や社会福祉協議会が実施する健康づくり事業へ職員を派遣して協力しており、高齢者や障がいのある方々への運動機会も与えることができている。

行政区対抗「ソフトボール大会」や「ミニバレーボール大会」は、参加する行政区が減少しているが、地域に根付き多くの町民が楽しみにしている事業であり、さらには地域の人々のつながりを深める役目を果たしている。

「町民歩け歩け大会」は、114名の参加により開催した。例年通り健康・体力づくり推進事業との連携による「ウォーキング教室」を実施し、北翔大学の先生や学生のアドバイスを受けながら歩き方を学んだ。

「子ども会親睦ミニバレーボール大会」では、チーム編成が困難な子ども会は、合同チームを組んで参加している。少子化により子どもの減少は避けられない状況にあることから、子ども会の枠を超えて参加できるような事業や子ども会活動を検討することが必要である。

「つきがたニュースポーツフェスティバル」はコロナの影響により中止した。

子ども一人一人が運動の楽しさを味わい、運動が好きになるよう4歳児から小学校2年生を対象に「子ども運動教室」に取り組んでいる。幼児クラスは10名の参加により延べ28回、小学校1・2年生クラスは13名の参加により延べ27回開催し、基礎体力や運動能力の向上に取り組んだ。結果、こども園や小学校の行事でも成果が現れており、幼少期から運動を楽しみ、身体を動かす習慣を身に付けることが大切である。

3 教育委員会の活性化

教育委員会の開催状況は別紙の通りとなっている。

委員会開催ごとに議会における一般質問や派遣している協議会での議論の内容などを報告しながら意見交換し委員の共通認識を深め意思統一を図っている。

また、学期末には学校訪問を実施して学校長から報告を受け、委員の見識を深めるとともに、児童・生徒や先生との距離が縮まるよう努めた。

さらに、全道の教育委員研修会等に参加し、他の委員会との交流や研鑽を深めた。

平成31年4月に教育委員会事務所を総合体育館に移転したことは、放課後の子どもたちの見守りや健全な活動の拠点づくりに効果があった。

IV 別添資料

教育委員会会議議案

回	開催日	議 案 名
3	R1. 6. 3	町内小中学校在籍児童生徒数について 臨時代理の報告について（月形町社会教育委員の委嘱について） 臨時代理の報告について（月形町スポーツ推進委員の委嘱について） 臨時代理の報告について（月形町文化財保護委員の委嘱について） 修学旅行の引率業務に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領を廃止する要領の制定について 修学旅行の引率業務等に従事する月形町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領を廃止する要領の制定について
4	R1. 8. 1	町内小中学校在籍児童生徒数について 令和元年度月形町一般会計補正予算（第1号）教育関係予算について 臨時代理の報告について（月形町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について） 月形町立学校の部活動の在り方に関する方針の策定について 平成31年度全国学力・学習状況調査結果の公表について
5	R1. 8. 23	町内小中学校在籍児童生徒数について 令和2年度から使用する教科用図書の採択について 平成30年度月形町教育行政事務の管理及び執行状況点検及び評価に関する報告について
6	R1. 11. 13	月形町教育委員会教育長職務代理者の指名について 町内小中学校在籍児童生徒数について 平成31年度全国学力・学習状況調査結果について
1	R2. 2. 19	令和2年度月形町教育行政執行方針について 令和2年度月形町一般会計予算（教育関係）について 月形町教育委員会教育長の営利企業等への従事について 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について 町内小中学校在籍児童生徒数について
2	R2. 3. 23	令和2年度当初公立学校教職員人事について 月形町学校運営協議会規則の制定について 月形町高校教育支援事業助成金交付要綱の制定について 町内小中学校在籍児童生徒数について